

平成 20 年度土壌汚染対策法施行状況等に関する調査結果について



The Knights

環境省は平成22年2月16日、平成20年度の土壌汚染対策法の施行状況及び土壌汚染調査・対策事例等に関する調査結果について公表しました。

都道府県等が把握している昭和50年度から平成20年度までの土壌汚染調査の事例は、累計で8,965件であり、うち土壌環境基準又は指定基準に適合しない事例は、累計で4,706件でした。尚、平成20年度の調査事例は1,365件（法対象は239件）で、うち超過事例は697件（法対象は71件）でした。

これまでの超過事例4,706件を項目別に分類すると、揮発性有機化合物（VOC）（第1種特定有害物質）では、トリクロロエチレン（695件）が最も多く、次いでテトラクロロエチレン（610件）、ベンゼン（500件）、シス-1,2-ジクロロエチレン（496件）が多くなっており、重金属等（第2種特定有害物質）では、鉛及びその化合物（2,294件）が最も多く、次いで砒素及びその化合物（1,236件）、ふっ素及びその化合物（1,212件）の順に多い結果でした。

これらの汚染対策の実施内容については、重金属等では掘削除去を実施している事例がほとんどでしたが、VOC超過事例では原位置浄化（地下水揚水、土壌ガス吸引等）と掘削除去が多い結果でした。

当社では、土壌汚染調査や土壌の分析を行っております。お気軽にお問い合わせ下さい。

資料 2010年2月16日付 環境省ホームページ

土壌環境箇所 明石康伸

The Knights of Environmental Science
内藤環境管理株式会社

〒336-0015 さいたま市南区大字太田窪 2051 番地 2
TEL.048-887-2590 FAX.048-886-2817
URL: www.knights.co.jp

今すぐ、結果が知りたい！と思った事ありませんか？ 業界初新サービス、しかも無料！

「あなたの分析室Webシステム」過去データから最新の分析結果、分析の進捗状況まであなたのパソコンからいつでも好きなときにご確認いただけます。まずは、お問合せください。

お問合せはこちら 